

# 新「栃木市」誕生へ



栃木市

10月1日、栃木市と西方町は、合併します。  
“自然”“歴史”“地域”“人”それぞれに生み出す  
流れが大河を創り悠久の流れが未来を築く  
新生・栃木市を目指して、共に同じ道を歩み始めます。

## 新「栃木市」の紹介

栃木市は、平成22年3月29日に旧栃木市、大平町、藤岡町、都賀町が合併し、新生栃木市として生まれ変わりました。西は関東平野が一望できる太平山、三壽山の山々に望み、南に希少な植物を残す渡良瀬遊水地が広がるなど、恵まれた自然環境を有しています。

古くは律令時代に下野国庁が建ち、江戸時代前半は、日光例幣使街道の宿場として栄え、後半は、市内を流れる巴波川の舟運を活用した商人町として発展を遂げました。明治時代には県庁が置かれた県名発祥の地であり、山本有三、田中一村など多くの文化人が生まれました。市内には、現在も蔵造りの建物を中心とする歴史的な町並みが残り、歴史の香る落ちついたたたずまいは、最近発見された喜多川歌麿の作品とともに、多くの観光客の関心を集めています。

この地域は、米、イチゴ、ぶどう

をはじめとする多彩な農産物を生産する県内有数の農業地帯でもあり、今日では、食の地域ブランドとしても認知され、こぎわいを呼んでいます。

一方、西方町は、昭和30年に旧西方村、真名子村が合併して西方村となり、平成6年から町制を施行しています。町を南北に縦断する東北自動車道の西側に室町時代初期の築城といわれる西方城址（城山）を臨み、東側に清流思川の恵みを受けて、田園地帯が広がっています。

西方という名は、南北朝時代に城を構えた領主が、宇都宮の西に位置するところから名乗ったことに端を発すると伝えられ、江戸時代には、「西方五千石」といわれた米作地帯であり、イチゴと米は県内でも有数の産地となっています。

「昨年国道293号線沿いにオープンした道の駅「にしかた」は、まちの情報発信基地として、産業の振興と地域の活性化を目指した交流拠点となっています。

10月1日から私たちの郷土は新生栃木市としてひとつにつながり、これまで培ってきた人材、産業、文化、自然といった地域資源をさらに磨き上げ、自らの力で発展して行くことを目指し、魅力あるまちづくりを進めていきます。

会長 あいさつ



市長 鈴木 俊美

東日本大震災で被害に遭われた皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

さて、栃木市と西方町は、いよいよ合併の日を迎えようとしておりますが、昨年7月の合併協議会設置以来、順調に協議を進めることができましたのも、合併協議会委員の皆様をはじめ、議員の皆様、そして何よりも住民の皆様の温かいご理解、ご尽力の賜物と深く感謝を申し上げます。

新生栃木市には、地域自治区制度がございます。それぞれの地域からそのまちを盛り上げていただき、それを市全体の発展へとつなげていくことが、私の理想とする地域づくりです。この合併を生かし、それぞれの地域の魅力をさらに引き出してまいりたいと考えております。

今後、新生栃木市の一体感を醸成を図りながら、地域の個性を生かしたまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご支援をいただきますようお願い申し上げます。

副会長 あいさつ



町長 古澤 悦夫

西方町は、いろいろありましたが、多くの町民の皆さんの意思で合併問題に終止符を打つことが出来ました。

また、多くの皆様のご理解とご支援をいただきましたこと心から感謝申し上げます。

これからは、栃木市西方町のまちづくりをどのように進めていくかになります。

栃木市民の皆さんも、西方町を含めた、新市のまちづくりに夢を膨らましてきています。

栃木市民として、さらに、西方町の「良さ」に磨きをかけることが、栃木市の魅力向上につながると思います。

合併によって、持続可能な「力」のある自治体が出来ました。

これからは、「自律」による「自立」できるまちづくりを「基本姿勢」に、新市のまちづくりが進められることとなります。

よろしくお願いたします。

2010

平成22年

【合併の主な経過】

3月29日 1市3町が合併し、栃木市が発足

5月20日 西方町長が栃木市長に合併協議会設置の申し入れ

7月20日 栃木市・西方町合併協議会を設置

7月21日 栃木県知事に合併協議会設置を届出

8月31日 第1回合併協議会開催

10月15日 第2回合併協議会開催

11月10日 第3回合併協議会開催  
栃木市・西方町合併協定調印式

11月16日 西方町議会において  
廃置分合関連議案が可決

11月19日 栃木市議会において  
廃置分合関連議案が可決

12月9日 栃木県知事に廃置分合を申請

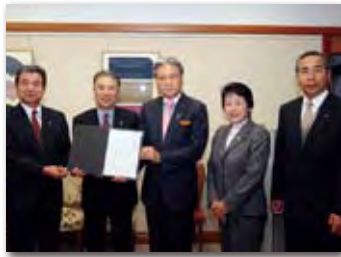
12月14日 栃木県議会において  
廃置分合議案が可決

12月15日 栃木県知事が廃置分合を決定し、  
総務大臣に届出

2011

平成23年

1月31日 総務大臣が廃置分合を告示



合併申請



合併協定調印式



協議の様様

## 奈良部紗羅さん

真名子小学校5年



私は、栃木市と西方町の合併で楽しみにしていることが2つあります。1つめは、広い図書館で本を借りられることです。私は読書が好きなので、いろいろな分野の本を読みたいです。2つめは、友達が増えることです。私が通っている真名子小は、全児童60人の学校です。今は、西方小との交流がありますが、栃木市と合併すると、他の学校との交流ができるかもしれないのでとても楽しみです。

そのために、やってみたいことがあります。栃木市のいろいろな学校で、児童が書いた学校新聞をおたがいに読めるようにしたいです。新聞を作った学校の児童が他の学校に行き発表すれば、学校同士の交流が深まると思います。

合併後期待していることは、栃木市の子と仲良くなれるようなお祭りを作ってほしいです。例えば、子どもたちで、売るものやお店の準備をしてバザーをやったり、協力して問題を作って〇×クイズをやったりしたらいいと思います。そして、栃木市と栃木市の人と仲良くなりたいです。

## 中田淳平くん

西方小学校6年



ぼくが合併してやりたいことは、バスケットボールをやっているのので、栃木市のチームとたくさん戦いたいです。また、都賀町にはバスケットボールチームがないので、都賀の人たちと一緒にバスケットボールがしたいです。

## 佐藤南那さん

西方中学校2年



私が楽しみにしていることは、部活動での大会の事です。私は、ソフトテニス部に所属しています。今は、鹿沼市運動公園で春季大会や夏季大会などを行っていますが、合併すると、栃木市になるので、別の運動公園で大会を行うことになります。上都賀南部地区として大会に出場するのは、夏季大会が最後になります。日々の練習をがんばりたいです。そして、合併した後は、栃木市の学校と戦うことになります。市内の中学校は、強いと聞いています。今までとは違う環境になりますが、これからも良いプレーができるようにしたいです。

同じ空の下、  
ひとつのまちに。

## 寺内利治さん

栃木市箱森町



新生栃木市には自然や歴史がたくさんあります。首都圏から日帰りで来られるので観光行政に積極的に力を入れていただきたいと思います。空気も水もおいしいし、人々は純朴で親切です。なにより災害が少ないので、とても住みやすい所です。もっと宣伝すれば、全国から観光客がきて、増えるのではないのでしょうか。町にも活気が出るでしょう。大きな自治体となることで、これからの発展を期待します。合併してよかったと思える町を作ってください。

## 中村 正さん

栃木市箱森町



栃木市と西方町の合併は、1市3町の時と異なり、紆余曲折の連続で先の見えない「難産」でしたが、今となってはその分、達成感が強く残ったと思います。

期待することは、新生栃木市民の一体感をなるべく早い時期に相互認識できるように何らかの手を打ってほしいと思います。歴史・文化の違ったもの同士が一緒になるのですから、時間が掛かることと思いますが…例えば、各総合支所が東武鉄道沿線にあり、それぞれ駅から近いことから、鉄道を使った「各総合支所巡り」をして、散策や交流を深める中で、新市の一体感を感じられるのではないかと思います。新生栃木市の歴史、文化、魅力の再発見をするかも知れません。

## 合併後の栃木市の姿

人口	平成22年国勢調査(速報値)	145,792人
世帯数	平成22年国勢調査(速報値)	50,426戸
面積(平成22.10.1現在 国土地理院)		284.83km <sup>2</sup>
友好都市		北海道滝川市(友好親善都市)
		中国浙江省金華市(友好都市)
		米国インディアナ州エバンズビル市(姉妹都市)

## 合併に伴う住所表示の変更について

10月1日から西方町の住所表示が変更になります。

なお、地番、郵便番号、電話番号(市外局番)の変更はありません。

【合併前】

〒322-06△△  
上都賀郡西方町大字○○△△番地



【合併後】

〒322-06△△  
 栃木市西方町○○△△番地

## 住民基本台帳カード・電子証明書の交付申請等の一時停止のお知らせ

合併後の機器設定作業のため、次の窓口サービスを一時停止します。  
 ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【一時停止となるサービス】

- ・住民基本台帳カードの申請受付、交付
- ・電子証明書の発行
- ・住民票の写しの広域交付
- ・住民基本台帳カードを利用した転入、転出手続き

※西方町においては、9月1日から住民基本台帳カードの申請受付が停止されます。



### 【一時停止の期間】

10月1日から10月10日まで(期間には、閉庁日も含まれています。)

### 【お問い合わせ】

栃木市役所市民生活課 Tel.21-2147      西方町役場住民課 Tel.92-0304  
 大平総合支所生活環境課 Tel.43-9209      ※合併後  
 藤岡総合支所生活環境課 Tel.62-0903      西方総合支所生活環境課 Tel.92-0306  
 都賀総合支所生活環境課 Tel.29-1102

## 式典のご案内

西方町閉町式	9月25日(日)午前10時～	西方町総合文化体育館
合併記念式典	10月14日(金)午後1時半～	栃木市栃木文化会館

栃木市・西方町合併協議会事務局は平成23年9月30日をもって廃止となります。  
 平成23年10月1日以降、合併に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。

栃木市総合政策部合併調整管理室 Tel.22-3535(代表) E-mail: gappei@city.tochigi.lg.jp